

精密武装抗体の合成と機能評価

後援：日本薬学会・日本化学会・有機合成化学協会

抗体-薬物複合体や radioimmunotherapy 製剤は次世代抗体医薬として期待されており、様々な分野間の連携が必要です。今回の講演会では、タンパク質化学・医療応用などの分野からの最先端研究を展開されている先生方にご講演を頂きます。

参加ご希望の方は、参加ご希望の方は、参加申込URLから12月21日（火）までに参加登録をお願い致します。参加登録の後、登録に必要なURL とパスワードを前日までにメールアドレスにお送りします。

前日までにメールが届かない場合には、お問い合わせください。

オンライン懇親会を予定しております。詳細は当日お知らせいたします。

日時：2021年12月24日 13:00開場 13:30開始

方法：Web 開催

参加費：無料

プログラム：

中西 友子 ご挨拶（星薬科大学学長）

佐藤 伸一（東北大学・学際科学フロンティア研究所）

高反応性化学種を活用した抗体の残基・部位選択的武装化

高島 大輝（国立がん研究センター・先端医療開発センター）

アルファ線放出核種アスタチン-211結合抗体の前臨床試験

加藤 良規（星薬科大学薬学部）

抗体を利用した乳がんの新たな治療戦略

舘野 浩章（産業技術総合研究所・細胞分子工学研究部門）

糖鎖を標的とした医薬品開発に向けた革新的技術の開発

周郷 司（株式会社ジェナヘッドバイオ）

抗体-siRNA コンジュゲートの筋疾患への応用

渡辺 恭良（理化学研究所・生命機能科学研究センター）

抗体～中分子医薬品を早く届けるために

平澤 典保 ご挨拶（東北大学医薬品開発研究センター長）

参加申し込み：<https://sympo.adthree.net/websympo1224/etr.html>

お問い合わせ先：2021armed-antibody@hoshi.ac.jp

星薬科大学/東北大学薬学研究科医薬品開発研究センター/理化学研究所

眞鍋史乃